



第125号 2023. 11. 7
諏訪圏域障がい者総合
支援センター オアシス
tel 54-7713/fax 54-7723

■ 10月の自立支援協議会報告

＊就労支援部会 5日（火）

- 1) 採用担当者との座談会

＊障がい者の暮らしを考える部会 6日（水）

- 1) ニーズ調査の結果に基づいた困りごとと地域の資源のとりまとめ

＊療育支援部会 15日（金）

- 1) ミニ研修 『発達障がい情報・支援センターについて』
- 2) 児童発達支援事業の法改正について
- 3) 課題ディスカッション『子どもの支援体制：不登校支援について』

＊運営委員会 21日（木）

- 1) 医療的ケア児等総合支援事業について
- 2) 自立支援協議会の在り方について
- 3) 全体会の内容について
- 4) その他
 - ・第7期障害福祉計画及び第3期障害児福祉計画について
 - ・県権利擁護部会「虐待対応と差別解消に関する調査」について

♣ 令和5年度 第2回自立支援協議会全体会議

自立支援協議会の活性化を目的に標記会議及び研修会を開催しますので、多くの皆様にご出席いただきますようお願いいたします。

【日時】11月14日（火）
13：30～15：30（受付13：00～）

【会場】諏訪市総合福祉センター3階 交流ひろば
（諏訪市小和田19-3）

【第一部】研修会（13：30～14：30）

演題：「障がい者の働くを支える」
～その人に合った働き方を考える～

講師：諏訪公共職業安定所 職業指導官 小林 浩人氏

対象者：障害者雇用に取り組んでいる事業所、団体など就労
を支えていただく人、自立支援協議会構成員



【第二部】報告（14：40～15：30）

・委員会、部会の中間報告　・オアシスの在り方について

【申込方法】下記の電話、メールアドレス、FAX または右のQRコードからお申込みください。

【申込締切】11月7日（火）

【問合せ】諏訪圏域障がい者総合支援センターオアシス 中緒

TEL 0266-54-7713 FAX 0266-54-7723

MAIL kyougikai@suwa-oasis.jp



第15回療育支援フォーラム・令和5年度第二回発達障がい診療諏訪地域連絡会

♣ 諏訪地域の実践から考える学習障害児への支援

学習障害のお子さんは、知的には遅れは見られませんが、読む、書く、計算する、推論するなどに困難さがみられ、周りから気づかれにくいことから努力を促される傾向があります。このため、授業全般に苦手さを感じてしまい、学習や登校そのものへの意欲低下に繋がるといった課題があります。学習障害児への支援について、諏訪地域における取り組みを聞きながら、これからの支援のあり方を考えます。

【開催日】11月25日（土）13：30～16：30（開場13：00）

【会場】下諏訪総合文化センター あすなろホール

【参加費】無料

【内容】第一部：パネルディスカッション

テーマ：諏訪地域における学習障害児支援の取り組み

パネリスト：平林さとみ氏（諏訪市立湖南小学校）

中田いづみ氏（岡谷市立岡谷西部中学校）

名取明日子氏（富士見町立富士見小学校）

ファシリテーター：工藤哲也氏

（信濃医療福祉センター保育所等訪問支援事業 訪問支援員）

第二部：基調講演

テーマ：学習障害児支援の現状と課題

講師：茅野進氏（諏訪圏域発達障がいサポート・マネージャー）

【参加申込み】右下のQRコードから申込フォーム（Google フォーム）にアクセスいただき、必要事項をご入力ください。複数名まとめて申込みも可能です。アクセスが出来ない場合は、お問合せください。

【問合せ】 信濃医療福祉センター医療社会事業課（担当：長谷川）

TEL/FAX 0266-23-3227

新型コロナウイルス感染予防のため、マスクをご持参の上、着用のご協力をお願いします。



在職者交流会を行います。

♣ 第2回フィッシング詐欺に注意 そのメール、大丈夫？

今回はスマホや携帯電話に届く迷惑メールやフィッシング詐欺への対策について学びます。

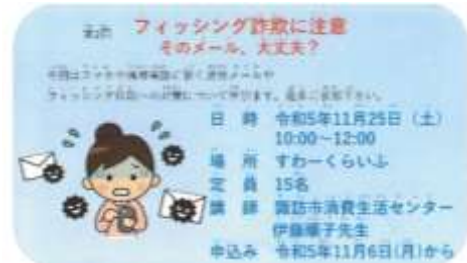
【日 時】 11月25日(土) 10:00~12:00

【場 所】 すわーくらいふ

【定 員】 15名

【講 師】 諏訪市消費生活センター 伊藤順子先生

【参加要件】 すわーくらいふに登録のある方
一般企業にて就労中の方(全障害対象)



【問合せ】 諏訪圏域障がい者就業・生活支援センターすわーくらいふ

TEL 0266-54-7013 FAX 0266-52-7585

MAIL center@suwork-life.jp

定員に達した場合は参加をお断りすることがあります。あらかじめご了承ください。

日赤眼科 Presents !

♣ 見てみよう！ 触ってみよう！ 便利な器械

見えないことで不自由をしている方はもちろん、見えている方にもこんなに色々なお助けグッズがあることを知っていただきたくて器械展を開催します！

【日 時】 11月14日(火) 14:00~16:00

【場 所】 諏訪赤十字病院 眼科外来前廊下

【申 込】 必要ありません

*マスクの着用してのご来院をお願いいたします。

*当日会場での物品の販売は行いません。チェック用紙をお渡ししますので便利に使えたものをチェックしてください。詳しくは当日説明します。

*お持ちのサングラスやルーペなどお持ちの方は、ぜひお持ちになって比べてみていただくことをお勧めします。

【問合せ】 諏訪赤十字病院 眼科外来

TEL 0266-52-6111 (内線 2181) 13:00~16:00

担当：視能訓練士 今井

令和5年度サンスポートまつもと

♣ 「サンまつスポーツクラブ in すわ」

スポーツや運動ができるスペースとして、障がいのある方に体育館を開放しています。

サンスポートスタッフ・地域のボランティアと一緒に、自由にスポーツを楽しみましょう！

【開催日/会場】 10月29日（日）諏訪市豊田小学校
11月12日（日）・12月3日（日）・1月14日（日）諏訪市中洲小学校

【時間】 13:00～15:00

【対象者】 障がいのある方およびご家族、友人、介助者、関係者

【参加費】 無料

【内容】 卓球、バドミントン、バスケットボール、ボッチャなどの屋内スポーツの他、ボールやフープなどの用具・遊具を使った運動・遊びができます。

【参加方法】

◎別紙「申込用紙」「健康チェック表」「誓約書」に必須事項をご記入のうえ、次の方法でサンスポートまつもとへ提出してください。①郵送 ②FAX ③Eメール ④事務所へ持参 ⑤当日会場へ持参

◎安全管理・感染対策のため、参加者・介助者の人数及び活動内容を制限・調整させていただくことがあります。

【申込み・問合せ】 障がい者スポーツ支援センター松本「サンスポートまつもと」

TEL 0263-88-6826

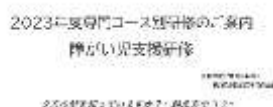
MAIL sunmatsu@mx2.avis.ne.jp（担当 大井・矢崎）

♣ 2023年度専門コース別研修のご案内

障がい児支援研修

夕方の壁を知っていますか？ ～越え方のコツ～

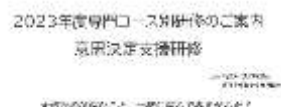
【日時】 2024年1月12日（金）



就労支援研修

おめたがやらねーで、誰がやるの？ ズク出せ、長野県の就労支援者達よ！

【日時】 2024年1月17日（水）



意思決定支援研修

大切なのは悩むこと 一緒に悩んでみませんか？

【日時】 2024年1月31日（水）



【対象者】 相談支援従事者初任者研修、サービス管理責任者（基礎研修を含む）、児童発達支援管理責任者（基礎研修を含む）のいずれかを修了した方

【問合せ】 特定非営利活動法人 長野県相談支援専門員協会

TEL 026-214-2105 FAX 026-214-2190

HP <https://nagano-soudan.com/>

■ リレーすいそう 124回

働くぞうさん茅野の朝倉真理子さんからバトンを受け取りました。相談ステーションアポロの西田美枝子です。現代色んな福祉サービスの利用が多くなっています。一つでもお役にたてればと私の事業所 NPO 法人ともそだちプラネットを紹介させていただきます。

2014 年有志で始まったおでかけクラブから始まりました。12 年になります。



年度当初職員で確認しました。

ともそだちプラネットが実現したいこと

① 障がい児療育・社会参加支援

障がい（特性）のあるこどもたちのもつ力を正當に評価し、「遊び」を通して療育と社会参加支援プログラムを実施し潜在的な能力を引き出すことで個に応じた成長を促す。

② 相談支援・発達支援・自立支援

障がい（特性）のある人たちと家族に対し、幼児期から成人に至るまで、継続して相談、指導、支援を行い障がいをもつ人たちが社会人として生活（家庭、学校、仕事、結婚、子育て等）できる援助を実現する。

③ 共有・共生の文化の創造

子どもたちが障がいの有無に関わらず育ち合うことができる遊び、活動、イベントを実現し共に育ち共に生きることの価値観や文化をつくりだす。

④ 障がい者が参加した社会の実現

障がい（特性）のあるひとたちを軸にすえ就労関係の事業を展開することで、地域文化を継承発展させ、既存の価値観や枠組みを越えた人や物の繋がりをつくり出し、豊かな社会を実現する。

⑤ ノーマライゼーションの実現

すべての人がそれぞれのライフステージにおいて自分の力を発揮し、自分らしく輝き、地域社会の一員として社会に参加できるような仕組みを作る。



放課後デイサービス
わくわくステーション
発達に遅れやアンバランスさがある子ども達が自分らしく輝いて生きる力を育てます。
活動の中で集中力や忍耐力を養い友達と力を合わせて生活できるようになります。



発達の特性をもつ高学年（4年生以上）のこどもたちの成長発達を支援します。



社会を支える力自分らしく生きる力を育てます。



乳幼児期から成人期までの子育て相談や発達支援、当事者支援を担える地域の相談ステーションです。

学校から「ただいま」と元気よく帰ってくる子ども達。その元気な声と笑顔に毎日励まされています。「こんなこともできるんだね」声をかけると「うん。だって僕キャンプで一杯勉強したから」と。夏のキャンプで色々な事を経験してそんな風を感じてくれた子ども達の力に拍手を送りました。日々子ども達から教えて貰う事が沢山あります。

次回はつばさ相談センターの高木利奈さんにバトンをリレーします。よろしくお願いします。

リレー随想は、地域のネットワークづくりのために皆さんに御協力いただいています。前の方からお声が掛かりましたらぜひお引き受けいただき、20日までに原稿（内容・字数等 お任せします）をオアシス山岸までお送りください。そして次の方をお願いをしていただければと思います。

■ 11月の日程（自立支援協議会、オアシス）

- 11月 2日（木） 13：30 運営委員会
- 11月13日（月） 13：30 かりんカフェ
- 11月14日（火） 13：30 全体会
- 11月22日（水） 13：30 地域生活支援部会
- 11月28日（火） 9：30 療育支援部会



わたしのニュース

～温泉前のオアシス事務室からレポートしています～



Social Lab Globeから出張GSVの依頼があり10月12日にGlobeに出向き、GSVを行ってきました。Globeとオアシスから1事例ずつ出し、5～6人のグループになり行いました。今回は初めての方もいたためGSVの概要や研修の目的を確認し、支援に対する新しい視点や気づきが得られるような目的で行いました。参加された方からは、「新鮮だった」「本人の心意をよみとる事の大切さを改めて感じた」「多様な意見がある事に気づいた」「言葉の裏にどんな思いがあるか考えられるようにしたい」「考えの偏りを感じた」「広い視野で考えるようにしたい」などの感想がありました。



このオアシス通信は就労移行支援事業所SAKURA岡谷センターの利用者様が研修の一環として作成しています

